

## と い ろ 通信 2020年7月 第96号 (文月)

水曜日当番の石川佑太です。今月もよろしくお願ひ致します。6月後半では梅雨らしくない夏の様な雲が出ていたかと思えば、雨はしっかり降るし、なんだか安定していない天気でした。あまり安定した梅雨という感じではありませんでしたね。

僕は水曜日以外ほとんど居場所へ行けていませんので、あまり他の曜日の様子は分かりませんが、ピアサポートセンター常駐の友人にお話を伺っています。Facebookの投稿もしていますが、基本その日の様子やその日まで考えていた事を投稿しています。答えというものが無い事に慣れながら、あーでもない、こうでもないと考えを巡らせているのか悩んでいるのか、正直解らなくなることもありますが、その時落とし込める言葉を自分なりに書かせて頂いています。時折掘り下げすぎてネガティブになることもありますが、これからはもっと外への眼差しを育てていきたいと思っています。

話は変わりますが、もう6月も終わる27日に安芸市で農福連携をされている農家さんへ、茄子の引き上げ作業へ行ってきました。もう次の畑作りへ移行されるので、あるビニールハウスにその時実っている茄子をほとんど収穫させて頂きました。

小さいものから大きいものまで、柔らかさやツヤ、形などそれぞれ違うものがありますが、そこそこに大きいものから収穫していました。特に小さいものは獲らなくてもよいのですが、僕は漬物を食べたかったので1人だけ目についたものを獲っていま

したが、今は自宅で浸かっています。食べるのが楽しみです、小さいものを獲っていたものだから少し作業が遅くなってしまったかもしれません。坂本会長、会員の山本さん、すみませんでした。

安芸市へは山本さんの軽トラックを運転させて頂きましたが、その道中に色々お話をさせて頂きました。最近お世話になっている仕事場でも感じますが、ただ生活する中、その時間を人と共に過ごす時に眼差しは内から外へと移行します。そうして時間を共にする内に、自分の内面だけではない外部を多く人と共有する時に訪れる感覚がありますが、そういうものがどういうものかだんだん解ってきて、何だか自分が人らしくなっていると感じています。情とか情緒というものは、自分の外部に多く流れているものなのかと思っています。同じ時間を過ごすに従い、視線が同じ方向へ向く時もあるれば、それを教えてもらい、それを共通認識できる時の発見の喜びなど、そういうものが外向きの眼差しというものかもしれません。

安芸市への道中で山本さんに「情は自分の外に流れていると思います」という事は、何だか納得して頂けたみたいで、時間を経て何か交わす事により自分の人間的な復興を予感している今日この頃です。

結果、作業成果は茄子の量が軽トラの荷台一杯になるほどで、とても良い仕事をさせて頂きました。作業が終わりといろへ帰り着きまして、その駐車場で居場所スタッフや来所者と親御さん達と茄子の袋詰めをして、その場で持ち帰って頂く方もあれ

ば、取りにいらっしゃる方もいましたが、まだまだ多く余っていました。その後は「フードバンク」へも持ち込みの予定でしたが、僕は5時を回る前に先に帰宅させて頂きました。

居場所「といろ」の所在地は、〒781-0926 高知市大膳町 1-40 です。TEL/FAX は 088-881-2350 です。メールアドレスは [skatoiro1016@gmail.com](mailto:skatoiro1016@gmail.com) です。相談メール・友達メール・お尋ねメールなんでも OK です。

〈といろスタッフからのお願い・初来所の方はどうぞお読み下さい〉

といろは月・水・木・土曜日の午前10時から午後4時までのオープンですが、5月から新しく金曜日に「女子会」ということで、女性の方限定で開所しております。男子禁制の日ですのでご了承ください。

といろへの来所は基本アポなしでも大丈夫ですが、出来れば来所前にお電話を頂けると助かります。といろの近くまで来て頂けたら迎えに行くこともできますのでお気軽に一度覗きにおいでしてくれたらと思います。

周辺アクセス情報ですが、最寄りのとさでん交通路面電車の停車名は「上町一丁目」です。(注：といろにお越しくださる方は以前の周辺情報との違いにご注意願います)

お菓子や飲み物はあつたりしますが、新型コロナウイルスの懸念があるので基本的に調理は屋内であまりせずにお弁当や水筒を持参して食べて頂けると助かります。

漫画や本もあり、好きなものを読んで頂いて構いません。